

**おもしろサイエンスの日**

**とき:**5月27日(日)午後1時～3時(随時参加可) **ところ:**視聴覚教育センター(大岩町字火打坂) **内容:**サイエンス・ボランティアといっしょに、かんたんな工作や科学あそびを体験します。一度にいくつも参加して楽しめます **参加料:**無料 **申し込み:**不要 **問合せ先:**地下資源館(☎41・2833)

**ノーベル賞に親しもう! 企画展 ノーベル賞を受賞した日本の科学者**

**とき:**5月19日(土)～7月8日(日)(月曜日休館) **ところ:**自然史博物館(大岩町字大穴) **内容:**2008年までにノーベル賞(物理学賞、化学賞、生理学・医学賞)を受賞した13人の日本人科学者の業績をパネルと資料で紹介するほか、ノーベル賞の受賞論文などを展示します。名古屋大学と連携し、関連分野の研究者による「サイエンストーク」なども開催します **観覧料:**無料(総合動植物公園入園料必要) **問合せ先:**自然史博物館(☎41・4747)

**まちなか生き生きフェスタ**

**とき:**5月27日(日)午前10時～午後3時 **ところ:**こども未来館こここ(松葉町三丁目) **内容:**和太鼓の演奏や大道芸人、ええじゃないか豊橋伝播隊DOEEのパフォーマンス、豊橋のゆるキャラ®大集合、こども電動収集車でのごみ収集体験、学校給食の試食コーナー、復興支援の物産展、水とのふれあいコーナー、地産地消のうまいもん市などがあります **参加料:**無料 **問合せ先:**まちなか生き生きフェスタ実行委員会事務局(豊橋市職員労働組合内☎51・3090)

**国際交流サロン 中国の茶文化 五感で楽しむ中国茶の世界**

**とき:**6月16日(土)午後1時～3時 **ところ:**豊橋市国際交流協会(駅前大通二丁目 開発ビル3階) **内容:**中国茶のおいしい入れ方、作法、良質なお茶や茶器の選び方、保管方法など、幅広く中国茶の魅力について紹介します。試飲もあります **講師:**劉慶普さん(豊橋市国際交流協会 中国語講座講師) **定員:**40人(申込順) **参加料:**200円 **申し込み:**5月17日午前10時から豊橋市国際交流協会(☎55・3671 ㊟tiea@tcp-ip.or.jp)

**アクアビクス**

**とき:**6・7月の水曜日(月3回。当施設指定日)午前10時～11時 **ところ:**アクアリーナ豊橋(神野新田町字メノ割) **対象:**18歳以上 **内容:**音楽と指導者の動きに合わせて行う、誰でも簡単に参加できる水中運動です。レッスン前か後に1時間、水中歩行やスイムが楽しめます **定員:**50人(申込順) **受講料:**月額3,000円 **申込先:**アクアリーナ豊橋(☎31・4781)

**大人水泳教室**

**とき:**6・7月の月3回(当施設指定日)。火曜日/午後2時～3時、午後7時～8時。木曜日/午前11時～正午、午後7時～8時 **ところ:**アクアリーナ豊橋(神野新田町字メノ割) **対象:**中学生以上 **内容:**指導者が個々のレベルに合わせて指導します。初心者歓迎 **定員:**各10人(申込順) **受講料:**月額3,600円 **申込先:**アクアリーナ豊橋(☎31・4781)

**健康づくりの料理教室**

**とき/ところ:**6月18日(月)/保健所・保健センター(中野町字中原「ほいつぷ」内)、7月3日(火)/大清水地域福祉センター(大清水町字大清水)、7月19日(木)/あイトピア(前畑町)。いずれも午前9時40分～午後0時30分 **対象:**市内在住の方(子どもの同伴不可) **内容:**減塩でもおいしい献立(えびと帆立のにんにくスパゲティ、野菜とベーコンのトマトスープ、キャベツのサワー漬、ハニージンジャーゼリー)の調理実習 **講師:**食生活改善推進員 **定員:**各20人(抽選。初回優先) **参加料:**各500円(食材費) **申し込み:**5月31日までに希望日(第2希望まで)、住所、氏名、年齢、電話番号を健康増進課(☎39・9145)

**ボランティアグループ 運営研修会**

**とき:**6月17日(日)午後1時30分～4時10分 **ところ:**あイトピア(前畑町) **内容:**「日々のボランティア活動が紡ぎだす、災害時の力(ネットワーク)被災地支援から見えること」をテーマに、東日本大震災被災地での支援活動の報告などから、日常的なつながりの重要性を見つめ直し、日々のボランティア活動の役割と今後について学びます **講師:**浦野愛さん(レスキューストックヤード常務理事)ほか **定員:**50人(申込順) **受講料:**無料 **その他:**手話通訳、要約筆記が必要な方は5月30日までに連絡してください **申し込み:**6月8日までに豊橋市社会福祉協議会(☎52・1111 ㊟52・1112)

**スポーツ教室**

**申し込み:**5月23日午前10時から参加料(おつりのないように用意してください)を豊橋市体育協会(岩田運動公園内☎63・3031)、武道館、総合体育館、総合運動場管理事務所、各地区体育館、トレーニングセンター、グリーンスポーツセンター

教室名	とき	ところ	定員(申込順) / 参加料
弓道教室(一般)(全8回)	6月7日～7月3日の火・木曜日 午後1時～3時	武道館弓道場(豊橋公園内)	30人 / 3,000円



情報ピックアップ

**とき** 8月25日(土)午後6時試合開始(午後3時当日券販売開始、午後4時開門) **ところ** 市民球場(岩田運動公園内) **チケットの発売** 5月26日(土)から、ほの国百貨店プレイガイド、豊橋市体育協会(岩田運動公園内)、綜合運動場管理事務所(豊橋公園内)、総合体育館、市内中日新聞販売店 **その他** 駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください **問合せ** 豊橋市体育協会(☎63・3031)、スポーツ課(☎51・2866)

■入場料(消費税込み)

	内野席		外野席	
	おとな	子ども	おとな	子ども
前売り券	600円	300円	400円	200円
当日券	800円	400円	500円	

※「子ども」は4歳以上中学生以下(3歳以下無料)。当日券は状況により販売しない場合あり



プロ野球ウエスタンリーグ公式戦  
中日ドラゴンズ対オリックス・バファローズ



夏休み親子1泊キャンプ

**とき**: 8月9日(休)午後3時～10日(金)午前10時(1泊2日) **ところ**: 野外教育センター **対象**: 市内在住の小・中学生と保護者 **内容**: 野外炊事、キャンプファイヤー、創作活動、ゲームなどを楽しみます **定員**: 8家族(抽選) **参加料**: 無料 **持ち物**: 洗面用具、着替え、帽子、タオル、軍手、食材 **その他**: キャンプモニターとして、野外教育センターの環境や設備の使いやすさなどについて意見をいただきます **申し込み**: 6月17日までに、はがきで参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を野外教育センター「夏休み親子1泊キャンプモニター」係(〒441-3211伊古部町字枇杷ヶ谷57-12 ☎21・2133)

豊橋総合動植物公園

のんほいパークの催し



動植物園(☎41・2185)

自然史博物館(☎41・4747)

■豊橋さつき愛好会花季展

**とき** 5月25日(金)～27日(日) **ところ** 温室内イベントのへや

**内容** さつきの盆栽を約30点展示します。26日(土)・27日(日)午前10時～正午には、さつきの剪定針金かけの実演をします

■どづぶはともだち小鳥

**とき** 5月26日(土)午前11時～正午 **ところ** 動物資料館講義室(西門からの入園が便利です)

**内容** 小鳥の出でくる絵本の読み聞かせ、小鳥の解説、見学

■山野草とカキラン展

**とき** 6月2日(土)・3日(日) **ところ** 温室内イベントのへや **内容** 山野草とカキランの鉢植えを約50点展示します

■ボランテアガイドツアー

**とき** 5月19日(土)、6月2日(土)午後1時～2時(各約30分) **内容** インポートホール、常設展示室の見どころを最近の話題をまじえて、わかりやすく案内します

■ビデオ上映会 ホタル

**とき** 5月26日(土)午後2時10分(約30分) **内容** ホタルの一生を100インチスクリーンの映像で紹介いたします

■電子顕微鏡公開日

**6月の誕生石「真珠」を見る**  
**とき** 6月2日(土)午後1時30分(約30分) **内容** 走査型電子顕微鏡の機能を学び、ミクロの世界を体験できます

■休園日

月曜日※変更の場合あり **参加料** 明記していないものは無料(総合動植物公園入園料必要) **申し込み** 明記していないものは不要



のんほいパークからこんにちは



洞くつにすむ貝

洞くつには、「洞くつ動物」と呼ばれる生物が生息しています。その一種、ホラアナゴマオカチグサは、石灰岩の洞くつだけに生息する、殻の高さが2ミリメートル程度の、とても小さな巻貝です。愛知県では、豊橋市高山町の「高山の蛇穴」だけに生息しています。ホラアナゴマオカチグサは、沖縄から東北まで各地の洞くつに分布していますが、最近の研究で、洞くつごとに別種といえるほどDNAに違いがみられることがわかりました。長い間、他の洞くつとの間で遺伝子の交流がなかったことを示しています。ホラアナゴマオカチグサは、自然史博物館の「郷土の自然展示室」で展示していますので、ぜひ見に来てください。



ホラアナゴマオカチグサ